

2024年3月期
決算説明資料

株式会社ハードオフコーポレーション

東証プライム 2674

1

2024年3月期 決算概要

2

2025年3月期 通期の見通し

3

中期経営計画

4

ご参考

2024年3月期 決算概要（連結P／L）

增收増益 売上高・各利益は過去最高を更新

(百万円)	2023/3期 実績	2024/3期			
		実績	前期比	予想	達成率
売上高	27,040	30,105	+11.3%	30,000	100.4%
売上総利益	18,591	20,658	+11.1%		
売上総利益率	68.8%	68.6%	▲0.2%p		
販管費	16,279	17,854	+9.7%		
営業利益	2,312	2,803	+21.3%	2,550	110.0%
営業利益率	8.6%	9.3%	+0.7%p	8.5%	
営業外収益	211	200	▲5.3%		
営業外費用	13	13	+3.5%		
経常利益	2,510	2,990	+19.1%	2,700	110.8%
経常利益率	9.3%	9.9%	+0.6%p	9.0%	
特別利益	14	0	▲99.1%		
特別損失	98	81	▲17.1%		
親会社株主に帰属する純利益	1,653	2,093	+26.6%	1,700	123.1%
純利益率	6.1%	7.0%	+0.9%p	5.7%	

決算のポイント（連結）

売上高

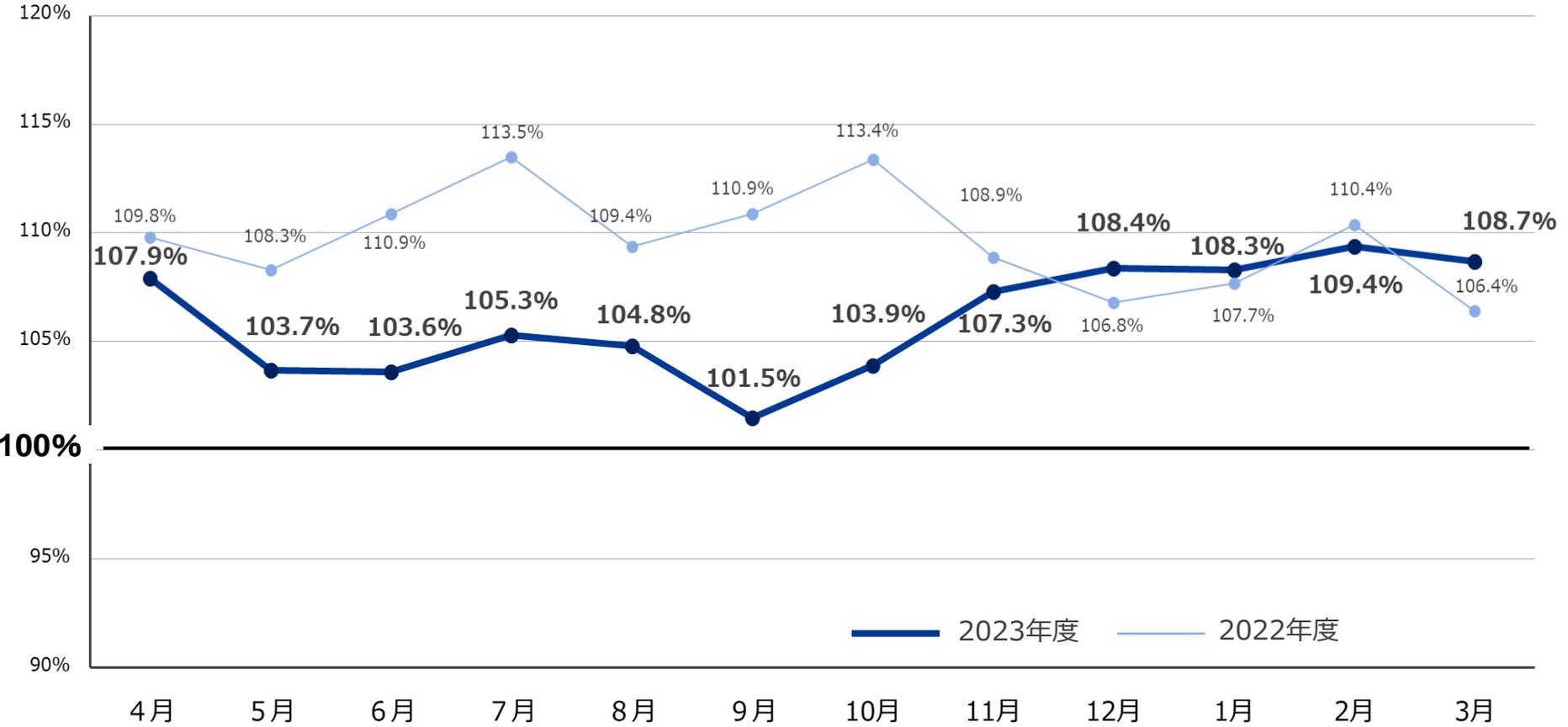
- SDGsの浸透によるリユース意識の高まり、インフレに伴うリユース品需要拡大もあり、国内既存店売上高は6.1%増と堅調。31カ月連続の前年超え。
- 直営店を23店舗新規出店、1店舗閉店した結果、
全社売上高は11.3%増、**28期連続増収**、**過去最高を更新**。

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

- 期中オープンの新店23店舗の開業費用、既存店4店舗分の移転費用、既存店26店舗分のリニューアル費用発生等により、販管費9.7%増となった結果、
営業利益は21.3%増、経常利益は19.1%増。
- 賃上げ促進税制による法人税特別控除等の影響もあり、親会社株主に帰属する
当期純利益は26.6%増。各利益は何れも**2期連続で過去最高を更新**。

既存店売上高 前年同月比推移 (連結)

既存店売上高は通期で**6.1%増**



第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期
105.0%	103.9%	106.6%	108.8%	106.1%

リユース店舗数の増減

直営23店舗、FC店舗19を出店。直営1店舗、FC店舗3店舗を閉店。 **純増38**

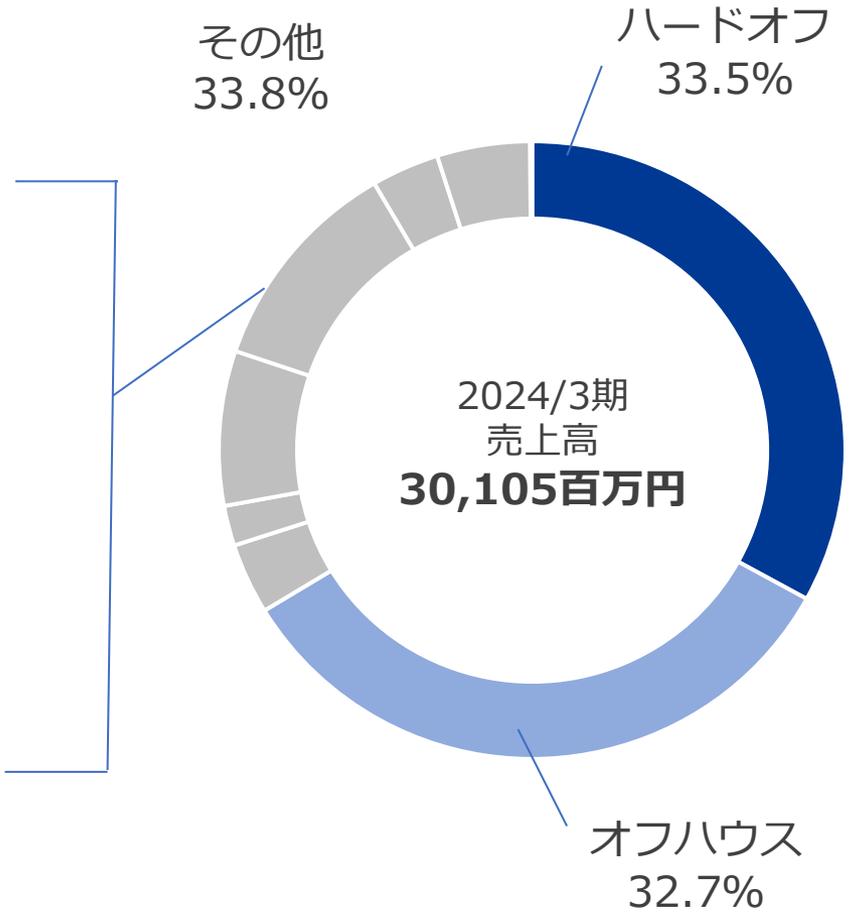
	ハードオフ	オフハウス	モード オフ	ガレージ オフ	ホビーオフ	リカーオフ	ブックオフ	海外	2024年3月末 合計
直 営 店	152	127	15	10	64	4	50	8	430
	+12/▲0	+2/▲1	+0/▲0	+0/▲0	+8/▲0	+0/▲0	+0/▲0	+1/▲0	+23/▲1
F C 店	241	197	2	5	85	1	-	8	539
	+6/▲2	+3/▲1	+0/▲0	+0/▲0	+9/▲0	+0/▲0	-	+1/▲0	+19/▲3
合 計	393	324	17	15	149	5	50	16	969
	+18/▲2	+5/▲2	+0/▲0	+0/▲0	+17/▲0	+0/▲0	+0/▲0	+2/▲0	+42/▲4

- ・ +は開店、▲は閉店を表しております。
- ・ 子会社が運営する店舗は直営店に含めております。
- ・ 上記の他、新刊書籍販売の「ブックオン」を直営店として1店舗運営しております。

売上高構成（連結）

ハードオフ・オフハウスを中心にバランスの取れた売上構成
2業態を柱にリユース事業の多角化を実現

事業区分	売上高 (百万円)	構成比	前期比
ハードオフ	10,088	33.5%	+12.9%
オフハウス	9,848	32.7%	+9.4%
モードオフ	1,131	3.8%	+13.1%
ガレージオフ	560	1.9%	▲1.4%
ホビーオフ	2,604	8.6%	+19.4%
ブックオフ	3,129	10.4%	+1.5%
海外	1,134	3.8%	+20.1%
FC事業	1,581	5.3%	+22.0%
その他	28	0.1%	▲8.2%
合計	30,105	100.0%	+11.3%



- ・リカーオフは、オフハウス事業に含めて表示しております
- ・FC事業は、ハードオフ・オフハウス・モードオフ・ガレージオフ・ホビーオフ・リカーオフのフランチャイズ事業です

販売費及び一般管理費の内訳（連結）

開業・移転・リニューアルで費用が増加したものの、計画通りに進捗

(百万円)	2023/3期		2024/3期		
	実績	販管費 構成比	実績	販管費 構成比	前期比
人件費	8,736	53.7%	9,713	54.4%	+11.2%
広告宣伝費	265	1.6%	283	1.6%	+6.7%
水道光熱費	703	4.3%	667	3.7%	▲5.1%
減価償却費	574	3.5%	669	3.7%	+16.6%
地代家賃	3,499	21.5%	3,698	20.7%	+5.7%
その他	2,500	15.4%	2,822	15.8%	+12.9%
合計	16,279	100.0%	17,854	100.0%	+9.7%

売上高・経常利益・店舗数推移（連結）

	2020/3期	2021/3期	2022/3期	2023/3期	2024/3期
売上高（百万円）	19,350	21,270	24,507	27,040	30,105
経常利益（百万円）	970	886	1,668	2,510	2,990
経常利益率	5.0%	4.2%	6.8%	9.3%	9.9%
店舗数	898	913	914	931	969
直営店舗数	323	389	396	408	430
F C店舗数	575	524	518	523	539

1 2024年3月期 決算概要

2 2025年3月期 通期の見通し

3 中期経営計画

4 ご参考

2025年3月期 通期の見通し 連結P / L

(百万円)	2024/3期	2025/3期		
	実績	上期	下期	通期
売上高	30,105	15,600 (+10.0%)	17,150 (+7.7%)	32,750 (+8.8%)
営業利益	2,803	1,370 (+26.4%)	1,780 (+3.5%)	3,150 (+12.3%)
経常利益	2,990	1,462 (+21.6%)	1,818 (+1.6%)	3,280 (+9.7%)
経常利益率	9.9%	9.4% (+0.9%p)	10.6% (▲0.6%p)	10.0% (+0.1%p)
親会社株主に帰属する当期純利益	2,093	900 (+18.8%)	1,220 (▲8.7%)	2,120 (+1.3%)
当期純利益率	7.0%	5.8% (+0.5%p)	7.1% (▲1.3%p)	6.5% (▲0.5%p)

・ () 内は前年同期比を表しております。

売上高

32,750百万円  前期比+8.8%

- 29期連続増収、過去最高更新の継続を見込む
- 既存店前期比+3.5%

営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
3,150百万円		3,280百万円		2,120百万円	
+12.3%		+9.7%		+1.3%	

- 増収効果により、営業利益は12.3%増、経常利益は9.7%増。
前期に発生した賃上げ促進税制による法人税特別控除の減少等により、親会社株主に帰属する当期純利益は1.3%増。
各利益は何れも3期連続の過去最高更新を見込む。

2025年3月期の見通し チェーン売上高

国内チェーン売上高 646億円⇒**691億円**
 国内外チェーン売上高 661億円⇒**708億円**

	2024/3期	2025/3期見込み	
	売上高	売上高	前期比
ハードオフ	25,638	25,570	+7.5%
オフハウス	26,924	28,270	+5.0%
モードオフ	1,245	1,340	+7.6%
ガレージオフ	798	830	+3.9%
ホビーオフ	6,942	7,960	+14.7%
ブックオフ	3,129	3,130	+0.0%
国内合計	64,679	69,100	+6.8%
国内・海外合計	66,170	70,870	+7.1%

単位:百万円

2025年3月期 通期の見通し 店舗数

直営店、FC店ともに積極出店により、純増+45 1,000店舗達成予定

	ハードオフ	オフハウス	モード オフ	ガレージ オフ	ホビーオフ	リカーオフ	ブックオフ	海外	2025/3期 合計
直 営 店	166	133	16	10	70	4	50	10	459
	+14/▲0	+7/▲1	+1/▲0	+0/▲0	+8/▲2	+0/▲0	+2/▲2	+2/▲0	+34/▲5
F C 店	247	200	2	5	92	1	-	8	555
	+7/▲1	+5/▲2	+0/▲0	+0/▲0	+7/▲0	+0/▲0	-	+0/▲0	+19/▲3
合 計	413	333	18	15	162	5	50	18	1,014
	+21/▲1	+12/▲3	+1/▲0	+0/▲0	+15/▲2	+0/▲0	+2/▲2	+2/▲0	+53/▲8

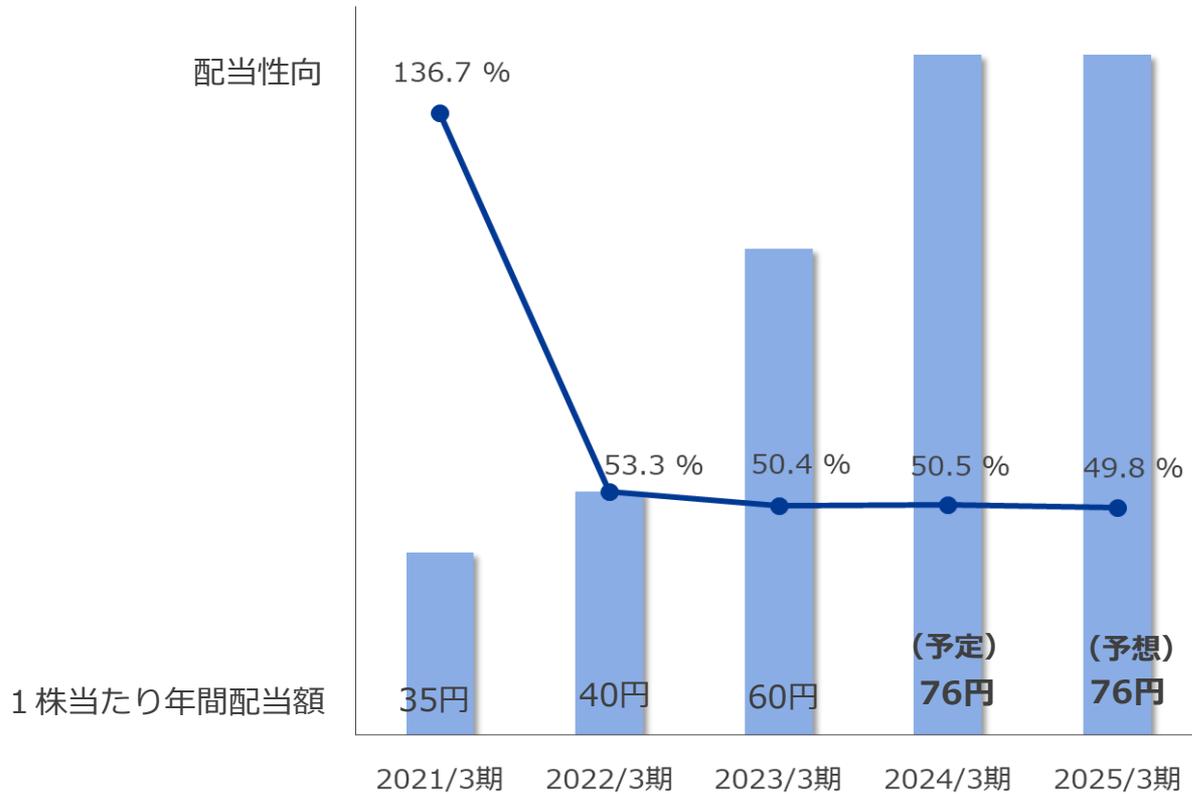
- ・ +は開店、▲は閉店を表しております。
- ・ 子会社が運営する店舗は直営店に含めております。

2025年3月期 通期の見通し 経営効率

	2024/3期 (連結)	2025/3期 (連結)
	実績	見込み
売上高経常利益率	9.9%	10.0%
ROIC (投下資本収益率)	11.3%	11.4%
ROA (総資産経常利益率)	13.7%	13.9%
ROE (自己資本当期純利益率)	13.0%	12.2%
EPS (1株当たり当期純利益)	150円62銭	152円55銭
BPS (1株当たり純資産)	1,216円42銭	1,292円97銭

1株あたり配当金と配当性向推移

配当性向50%程度を目安として、各期の業績や内部留保を総合的に勘案のうえ、安定的な配当を実施



	2024/3期	2025/3期
年間配当金	62円⇒ 76円 (予定)	76円 (予想)

2024年5月9日に増配を発表

1 2024年3月期 決算概要

2 2025年3月期 通期の見通し

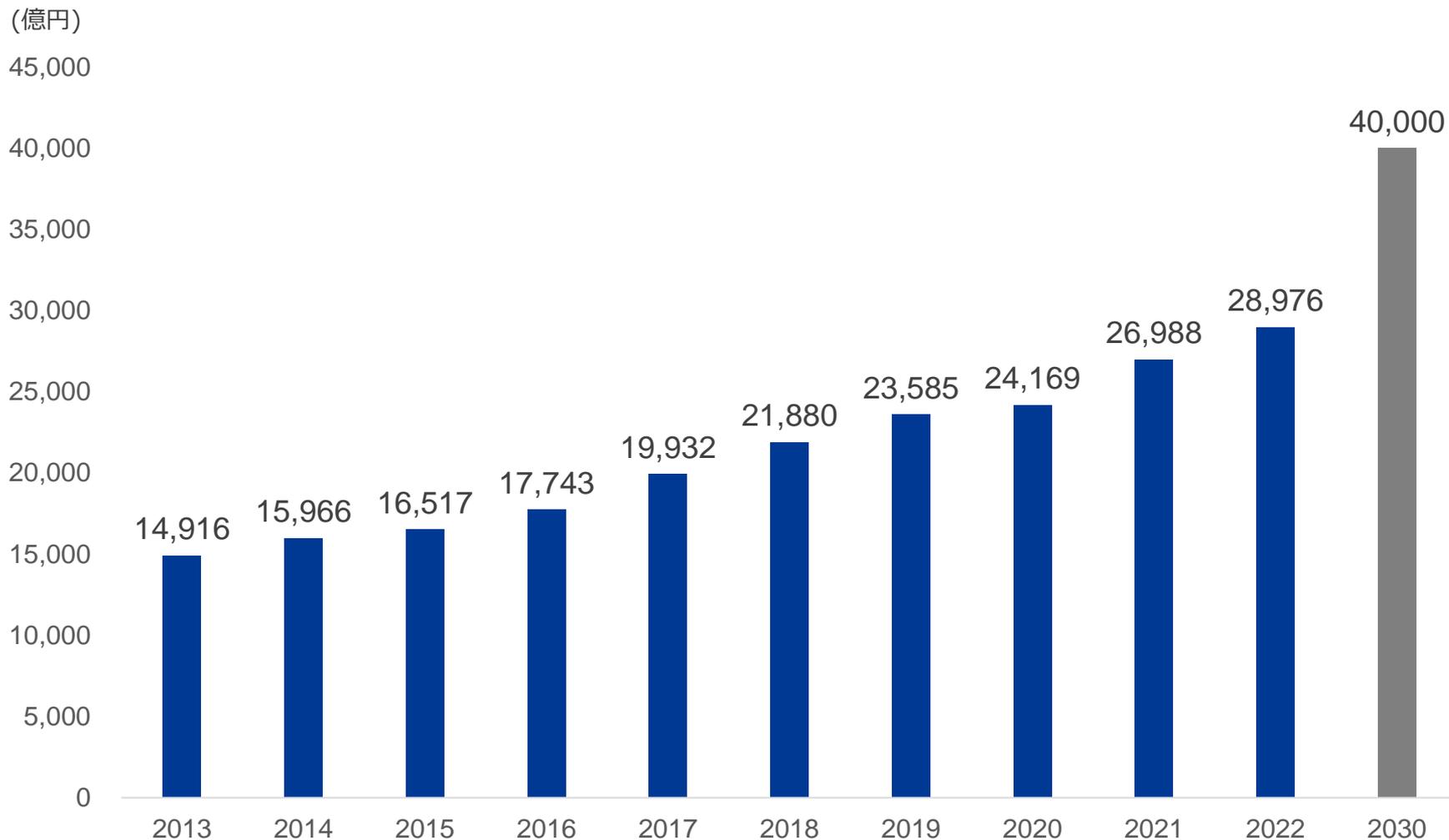
3 中期経営計画

4 ご参考

理念経営に磨きをかけ、
誰にも真似できない**唯一無二の存在**になる。
強いリアル店舗を中心とした
“Re”NK CHANNEL を作り上げ、
日本国内でも、海外でも、
圧倒的なリユースのリーディングカンパニー
として循環型社会の構築に貢献する。

リユース市場規模の推移と予測

市場は13年連続で拡大、市場規模は2.9兆円。将来的には4.0兆円の予測。



(出典 リサイクル通信『中古市場データブック2023』)

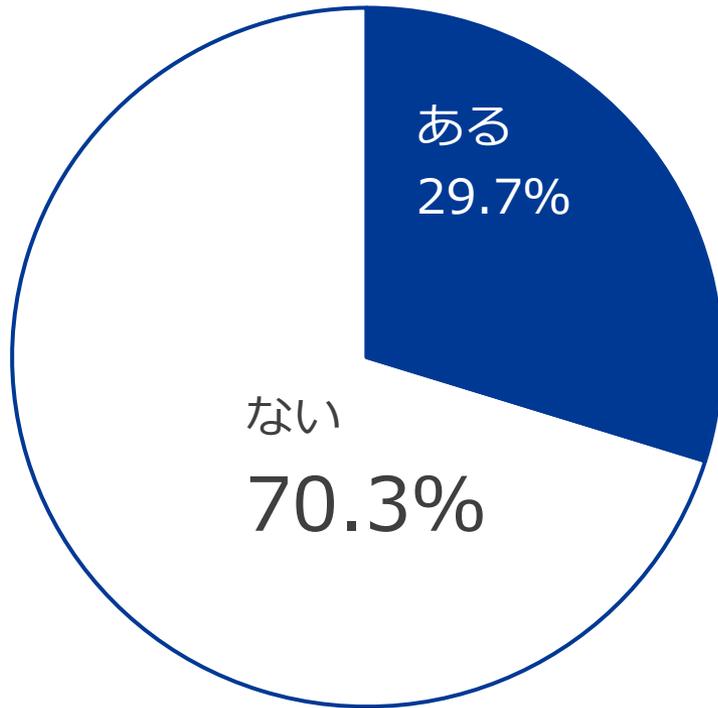
※2030年は予測値

リユースの利用率

リユース利用経験者は約3割 **市場の伸びしろ大**

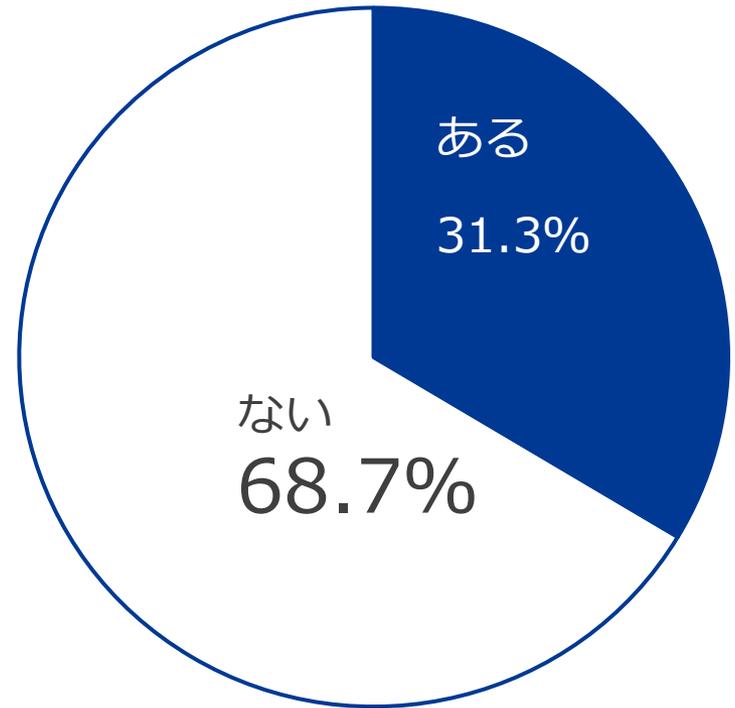
過去1年のリユース品

購入経験



過去1年の不用品

売却・引き渡し経験



(出典 環境省 令和3年度リユース市場規模調査報告書)

“Re”NK CHANNEL (リンクチャンネル)

リアルとネットの様々なチャンネルを
融合させるハードオフ版のオムニチャンネル戦略



中期経営計画

4つの戦略で中期経営計画の達成を目指す

リアル店舗戦略	個性のある唯一無二の店舗づくり
出店戦略	10万商圈に1店舗の確実な出店 新業態・専門業態を開発 厚みのあるドミナント出店
デジタル戦略	オフモール ハードオフ公式アプリ オファー買取アプリ
海外戦略	現在16店舗の海外店舗網を拡大強化

リアル店舗戦略 魅力のある強いリアル店舗

お客様をワクワクさせる唯一無二の個性ある店舗づくり



品揃えや陳列などを工夫し、店舗の魅力を演出
複数店舗をハシゴするユーザーの増加

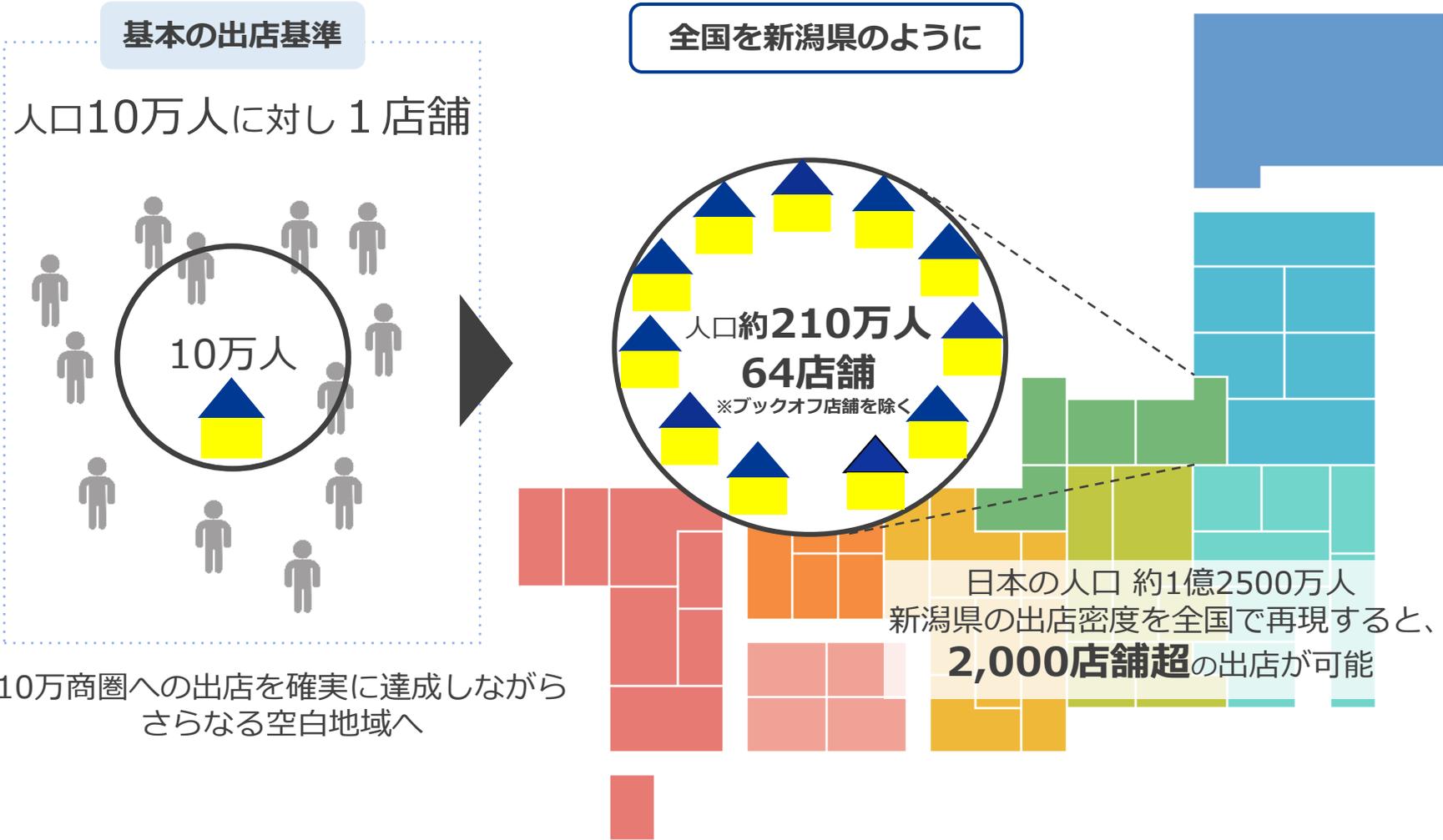
ハードオフ公式アプリ内
「ハドフめぐり」機能

チェックイン人数 昨対比**121%**



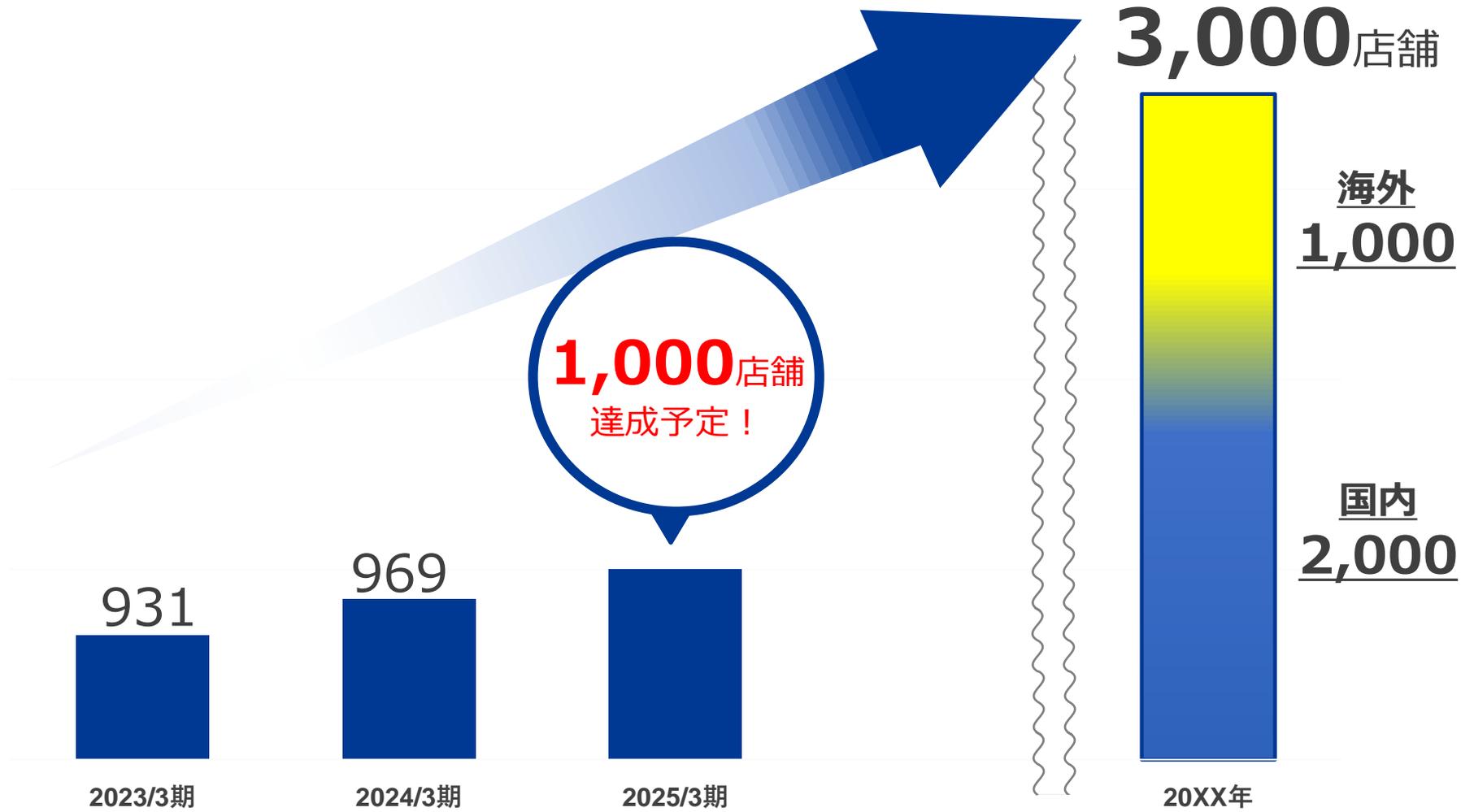
出店戦略 空白地域への積極出店

地方都市の空白エリアも強化 新潟モデルを全国へ

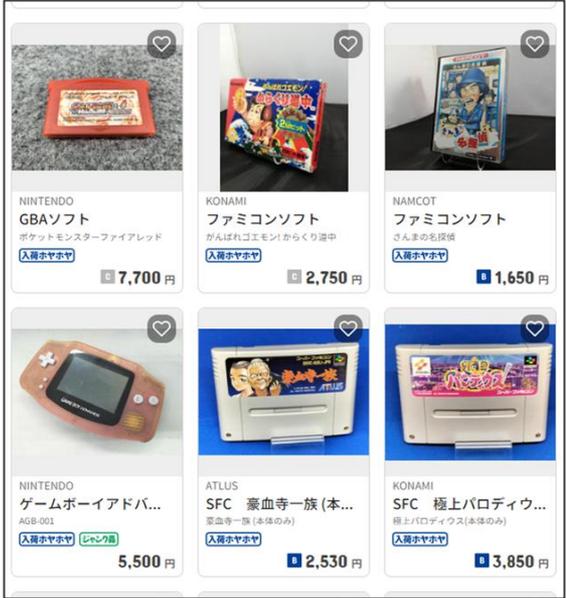


出店戦略 グループ店舗数 中・長期目標

2025年3月期 グループ店舗**1,000**店舗突破予定
長期的には**3,000**店舗突破を目指す



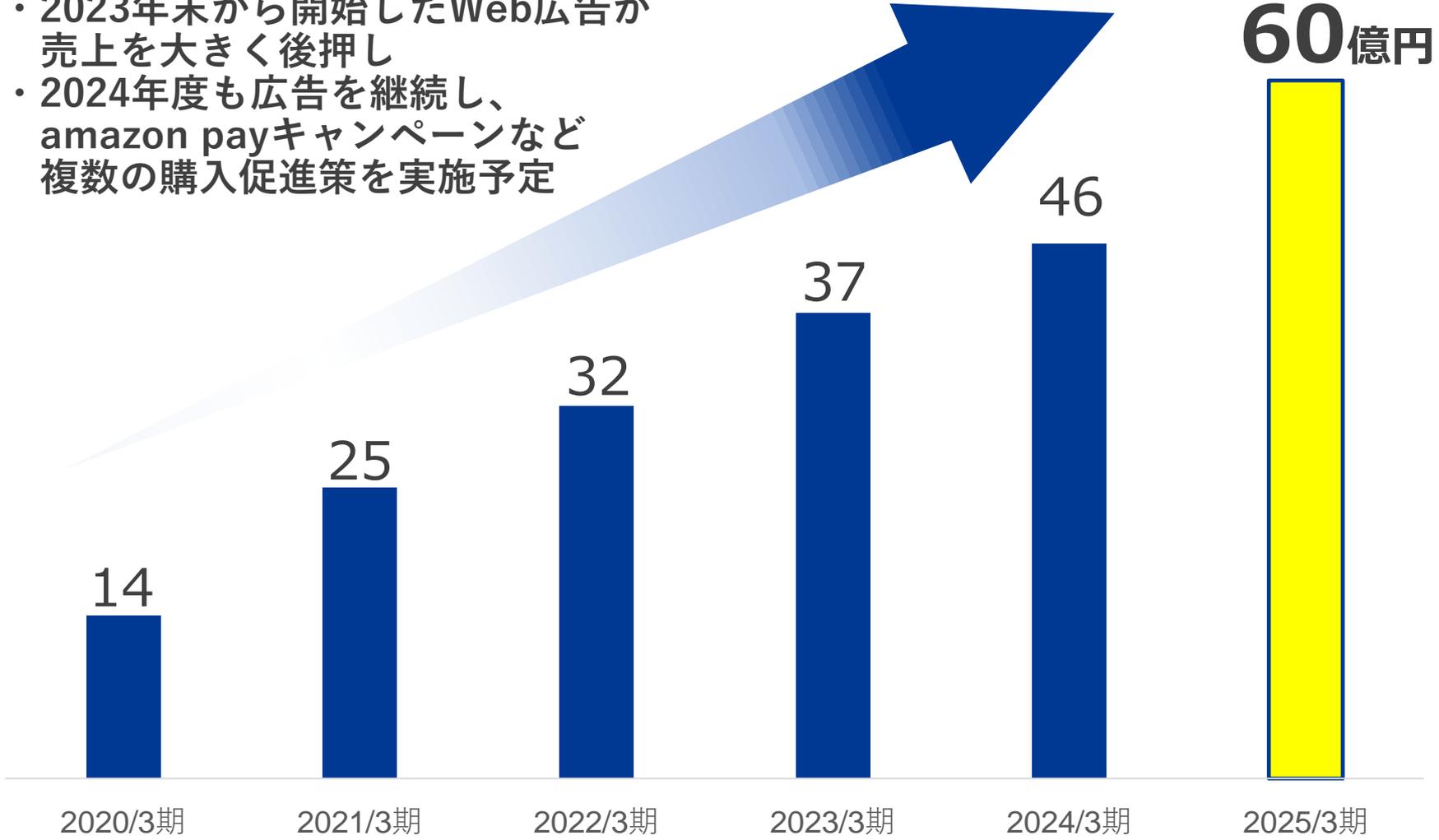
全国のグループ店舗の商品を購入できる独自のECサイト



- 定期的に特集を組み人気ジャンルの商品をアピール
- ジャンク品から高額ブランド品まで幅広い品ぞろえ
- 商品は随時更新、リアル店舗に来店するようなお買い物体験を目指す

2025/3期 年間チェーン売上**60億円**を目指す

- ・ 2023年末から開始したWeb広告が売上を大きく後押し
- ・ 2024年度も広告を継続し、amazon payキャンペーンなど複数の購入促進策を実施予定



会員証・店舗検索・EC等コアユーザー向け機能を実装



ストア高評価を維持

App Store
4.5

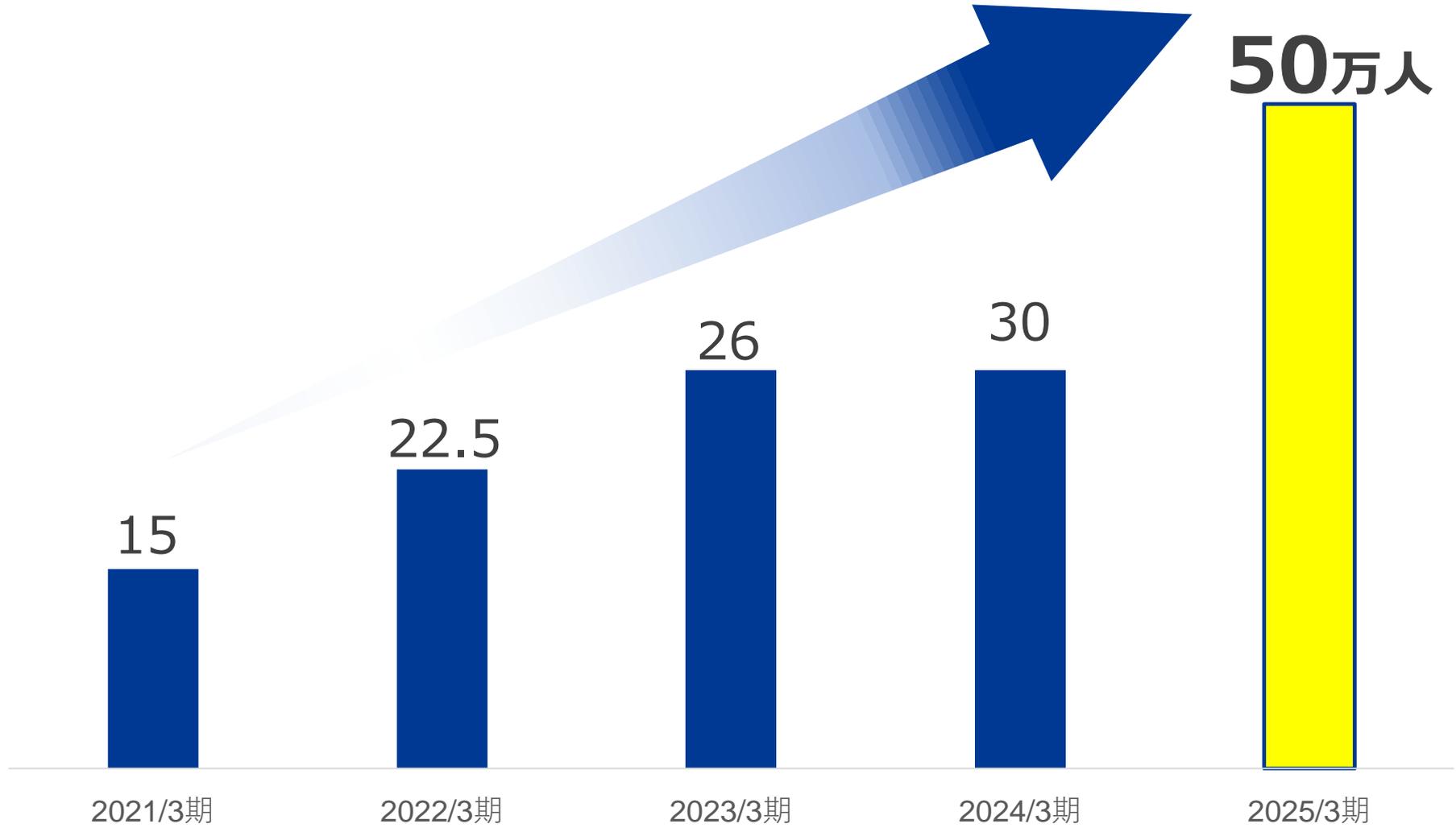


Google Play
4.5





2025/3期 月間利用者数 **50万人**を目指す





不要品を出品すると店舗から買取のオファーが届く



ストア高評価を維持

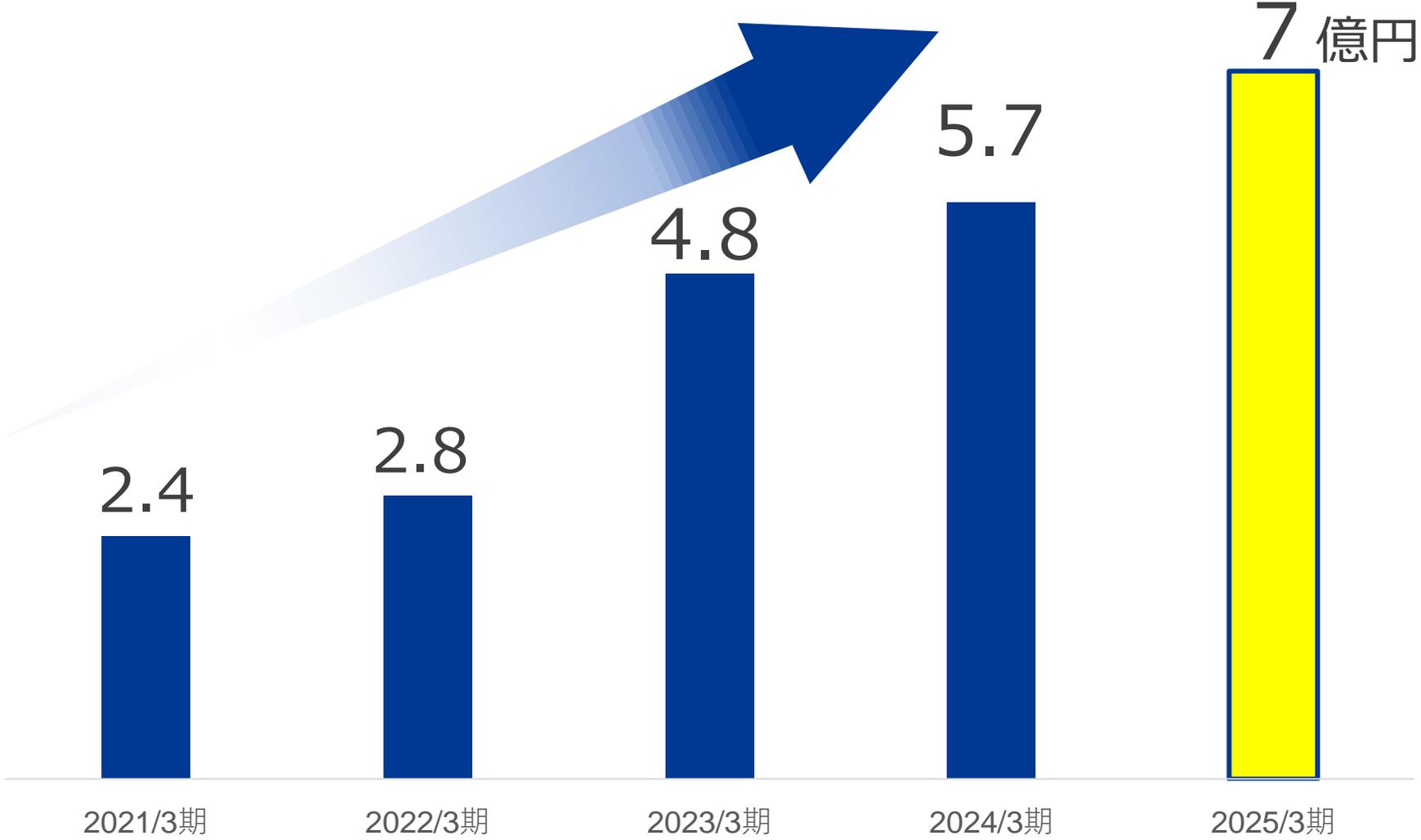


オファー買取の流れ

- ①不要品の写真を撮影し、ブランドやコンディションを入力
- ②全国のハードオフグループ店舗から買い取り金額のオファーが届く
- ③受けたいオファーを選び、宅配買取の依頼をする

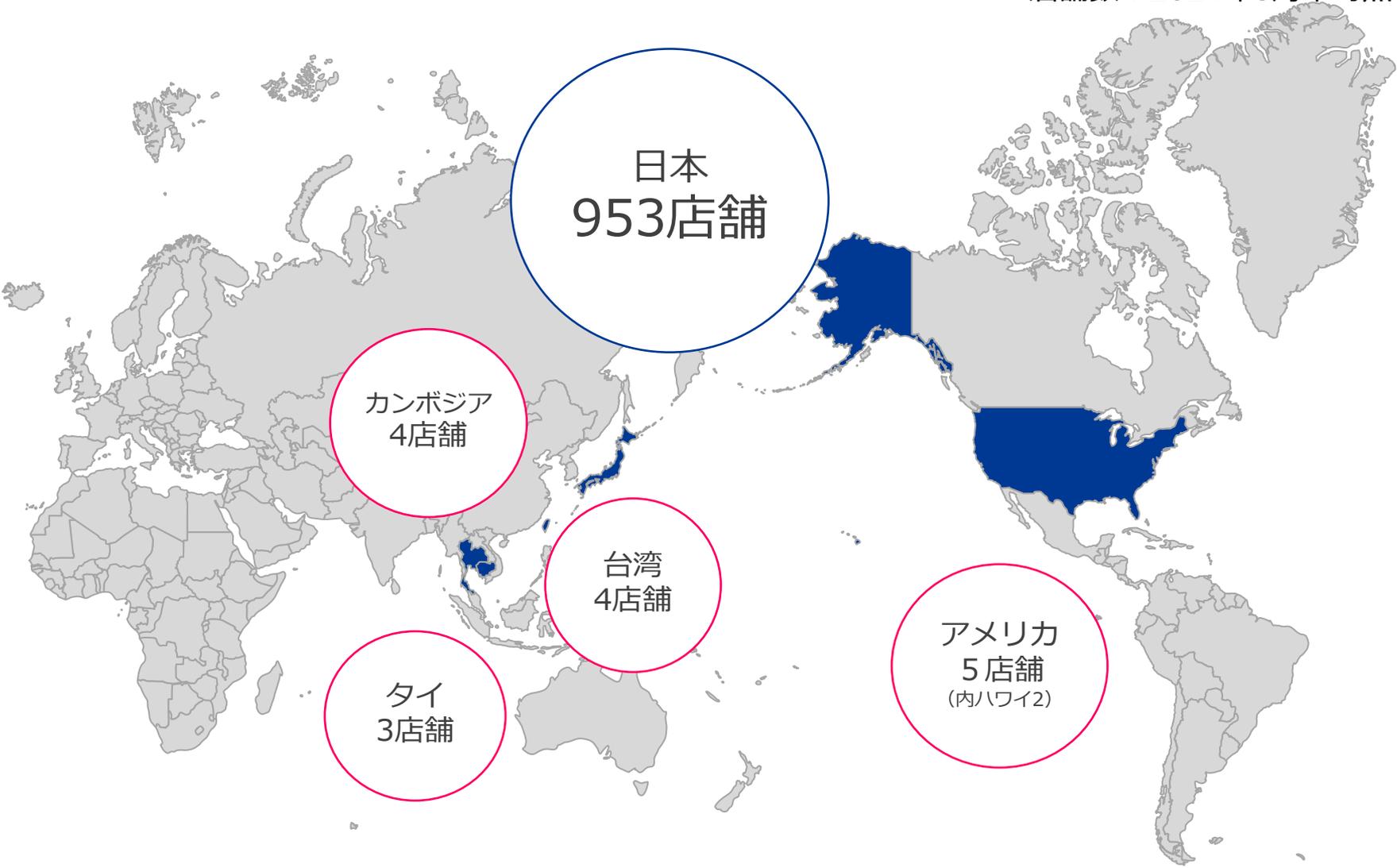


2025/3期 オファー年間成約金額7億円を目指す



海外でグループ店舗16店舗を出店

店舗数：2024年3月末時点



台湾4号店 屏東新屏店をオープン



店舗名

HARDOFF 屏東新屏店
(ハードオフ へいとうしんぺいてん)

住所

屏東縣屏東市台糖街3號1樓

オープン日

2024年1月20日(土)

取扱商品

楽器・PC・ゲーム機器・カメラ
衣料品・インテリア・ホビー等

中期経営計画（3か年計画）の前提

	2025/3期	2026/3期	2027/3期
直営店			
既存店売上高前期比	+3.5%	+ 2 %	+ 2 %
新規出店	34	30	30
閉店	5	0	0
純増	+29	+30	+30
F C加盟店			
純増	+16	+15	+15
チェーン全体（直営+ F C）			
純増	+45	+45	+45
店舗数	1,014	1,059	1,104

中期経営計画（3か年計画）

経常利益率は**10%超**、R O Eは**13%超**を目指す

(百万円)	2024/3期 実績	2025/3期 実績	2026/3期 計画	2027/3期 計画
売上高	30,105 (+11.3%)	32,750 (+8.8%)	35,700 (+9.0%)	38,800 (+8.7%)
経常利益	2,990 (+19.1%)	3,280 (+9.7%)	3,660 (+11.6%)	4,120 (+12.6%)
経常利益率	9.9%	10.0%	10.3%	10.6%
当期純利益	2,093 (+26.6%)	2,120 (+1.3%)	2,350 (+10.8%)	2,600 (+10.6%)
R O E	13.0%	12.2%	12.6%	13.1%

1 2024年3月期 決算概要

2 2025年3月期 通期の見通し

3 中期経営計画

4 ご参考

廃棄物の分別拠点「サステナブルセンター」を開設



設置の目的

- ・物を最後まで捨てず再利用・再資源化に繋げることで環境負荷の低減
- ・産業廃棄物の処分費用の削減

所在地

いずれも店舗に併設

- ・サステナブルセンター岸和田（大阪府岸和田市）
- ・サステナブルセンター新潟黒埼（新潟県新潟市）

→ 今後は国内10拠点を目標に整備

オペレーション

店舗で買い取った品物のうち商品化できない物を細かく分別し外部の回収業者に売却



2021年度からアンバサダーマーケティングを実施



- ・ 約300名のアンバサダーが活動
- ・ SNSでハードオフ・オフハウスに関する発信を行う

ハードオフ公式アンバサダー

自社コンテンツの製作を継続 積極的な情報発信を行う



公式YouTubeチャンネル開設

公式YouTubeチャンネル「ハードオフクエスト」を開設し、動画コンテンツを配信。2024年度は内容のブラッシュアップを図りさらなるファン拡大を目指す。

2023年度公開本数 9本



情報コラムの製作

新店情報や個性的な店長・スタッフを紹介するコラムを展開。今まで表に出なかったコアな情報を記事化することで、既存ファンへの情報共有や新規ファンの獲得を目指していく。

2023年度公開本数 9本

本業であるリユースを通じてSDGsの達成に貢献します



リユース事業

リユースショップを日本全国・海外で展開。
物の再利用＝リユースを促進することで廃棄物を減らし、
環境保護に貢献。

リユース事業による年間CO₂排出削減量

品目	買い取り点数から換算した 新品製造時にかかるCO ₂ 排出削減量
ゲーム機	5,802トン
パソコン	1,505トン
携帯電話	232トン
テレビ	5,881トン
冷蔵庫	5,978トン
洗濯機	7,035トン

ハードオフグループでの買い取りにより
新品を製造した場合に比べ
26,432トンのCO₂を削減



家庭におけるCO₂排出量は
1世帯あたり2.8トン
9,440世帯分のCO₂を削減



(※) ハードオフ・オフハウス店舗での主要6品目 2022年度買い取り点数を元に当社にてチェーン数値を試算
参考：環境省「平成22年度使用済製品等のリユース促進事業研究会報告書」「令和2年度 家庭部門のCO₂排出実態統計調査」

人的資本への投資に関連する取り組み

①人財育成方針

人財育成については、「ハードオフ理論30ヶ条」において「企業は人財が全て～人財育成は、あらゆる業務より優先させよう～」を掲げており、最重要な経営課題と位置付け。WEB研修を始めとした各種研修体系を整備しているほか、外部研修や公的資格取得等を奨励。

②社内環境整備方針

- 1 家族を大切にできる会社
- 2 50年安心して働くことができる会社
- 3 幸せを感じられる会社

人的資本への投資

社員の働きやすさを考えた制度を拡充・新設

転勤制度
見直し

満30歳を迎えた翌年度から**転勤エリアを限定**
→社員がライフプランを立てやすくなると共に
地域に根差した店舗運営を実現

マイホーム
祝金新設

自己、もしくは配偶者との共同名義で初めて住居を取得する
者で勤続5年以上、かつ60歳までの正社員に**100万円を支給**
→安心して生活を送るための拠点となる家を持つことで、
心身ともに健康で仕事に良い影響をもたらせるように

2023年度までの祝金取得者 5名

ロング
バケーション・
半日有給休暇の
新設

年2回、**5連休以上**のロングバケーション取得を推奨
有給休暇を**半日単位**でも柔軟に取得できるようにする
→適切な休養を取ることで心身のバランスを整え、
元気に働けるように配慮する

育休復帰祝金

2024年4月1日より、1か月以上の育児休暇を取った社員に、
休業前の手取り額と国の給付金との差額を復帰後に支給。
→育児休業を100%取得し、かつ取得後も全員に復帰してもらいたい

健康経営に取り組み、社員・スタッフの心身をサポート

ハードオフ健康経営宣言

ハードオフグループは、リユースビジネスを通して、SDG s の大きな基盤となっている環境保全に貢献していきながら、その担い手である社員・スタッフが心身ともに健康で、元気に笑顔で働くことができるよう積極的にサポートし、全社一丸となって持続可能な社会の実現を目指します。

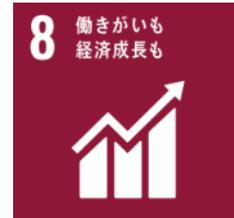


社長を委員長とした健康経営推進委員会を立ち上げ、定期的に課題を共有し、取り組みを検討しています。

重要な事項については取締役会で報告をしております。

健康経営優良法人2023に認定

経済産業省から**健康経営優良法人2023（大規模法人部門）**に認定。
今後はホワイト500を目指し取り組む。



今期重点取り組み

- ・メンタルヘルスに関する取り組みを通して社員・スタッフの心の健康を支える
- ・喫煙率低下に向けた取り組みを実施する
- ・女性の健康保持、増進に向けた取り組みを通して働きやすい環境を整える

株式会社ハードオフコーポレーション

<https://www.hardoff.co.jp/>

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

IRに関する問い合わせ先

株式会社ハードオフコーポレーション
専務取締役社長室長兼経営管理本部長 長橋 健
E-mail : ir-info@hardoff.co.jp